

2025年4月1日

入学試験要領の変更について

都市環境科学研究科建築学域では、2027年4月入学・2026年10月入学の大学院博士前期課程の試験（2026年夏実施）の出題要領と配点を以下のように変更します。

試験科目		配点
専門科目（一）		200
専門科目（二）	建築設計	100
	筆記試験	
面接（口頭試問を含む）		100
外国語（英語）*1		100

*1 対象スコア：TOEFL、TOEIC

スコアは学域内基準に基づき100点満点に換算される。ただし、TOEFL-iBTで40点未満、TOEICで400点未満の場合は不合格とする。TOEFL-iBTで83点以上、TOEICで750点以上は満点扱いとする。

1. 専門科目（一）について

専門科目(一)の試験では、表1のA1からE1の5グループからそれぞれ2問ずつ、合計10問が出題されます。

表1 専門科目（一）出題分野

グループ	出題分野
A1	構造力学・建築構造学*1
B1	建築材料学・建築構法・生産学
C1	建築環境学・建築環境システム
D1	建築計画学・都市計画学
E1	建築史学・建築意匠・設計学

*1 鉄骨造、RC造、木造、振動学を出題範囲とする。

2. 専門科目（二）について

専門科目（二）として「建築設計」あるいは表 2 の A2 から E2 のグループのうちの 1 つの出題分野の筆記試験を選択できます。

表 2 専門科目（二）筆記試験 出題分野

グループ	出題分野
A2	構造力学・建築構造学*1
B2	建築材料学・建築構法・生産学
C2	建築環境学・建築環境システム
D2	建築計画学・都市計画学
E2	建築史学

*1 鉄骨造、RC造、木造、振動学を出題範囲とする。

「建築設計」では、ポートフォリオを用いた口頭試問を含む試験を行うので、試験時にポートフォリオを持参してください。